

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【公表番号】特表2008-522342(P2008-522342A)

【公表日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2007-544271(P2007-544271)

【国際特許分類】

G 11 B 27/034 (2006.01)

G 11 B 27/00 (2006.01)

G 06 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 11 B	27/034	
G 11 B	27/00	D
G 06 F	12/00	5 4 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月28日(2008.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ローカルストレージのデータファイル管理方法であって、

(a) コンテンツプロバイダから少なくとも一つのデータファイルをダウンロードしてローカルストレージ内に保存し、前記保存されたファイルを用いてバインディングユニット(binding unit)を形成するステップと、

(b) 前記バインディングユニット内の特定ファイルを削除するとの命令を受信すると、前記バインディングユニット内のファイルを全て削除するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記ローカルストレージ内にデータファイルを保存するとき、対応するディスク単位にデータファイルを保存することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ローカルストレージのデータファイル管理方法であって、

(a) コンテンツプロバイダから少なくとも一つのデータファイルをダウンロードしてローカルストレージ内に保存し、前記保存されたファイルを用いてバインディングユニット(binding unit)を形成するステップと、

(b) 前記バインディングユニット内の特定ファイルを削除するとの命令を受信すると、削除すべき特定ファイルを含むタイトルに関連した全てのファイルを削除するステップとを含むことを特徴とする方法。

【請求項4】

前記バインディングユニットは、前記タイトルに関する情報を含むことを特徴とする請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記タイトルに関連した全てのファイルを削除した後に、バインディングユニット内の

データベースファイルを変更するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記データベースファイルは、インデックスファイルであることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記データベースファイルは、オブジェクトファイルであることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ローカルストレージ内にデータファイルを保存するとき、対応するディスク別タイトル単位にデータファイルを保存することを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 9】

前記タイトルに関する情報は、バインディングユニットマニフェストファイル (Binding Unit Manifest file) に含まれてダウンロードされることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 10】

ローカルストレージのデータファイル管理方法であって、

(a) コンテンツプロバイダから少なくとも一つのデータファイルをダウンロードしてローカルストレージ内に保存し、前記保存されたファイルを用いてバインディングユニット (binding unit) を形成するステップと、

(b) 前記バインディングユニット内の特定ファイルを削除するとの命令を受信すると、削除すべき特定ファイルのみを削除し、前記ファイル削除に関連するデータベースファイルを修正するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

前記ローカルストレージ内にデータファイルを保存するとき、対応するディスク別コンテンツ単位にデータファイルを保存することを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記コンテンツ単位に構成されたローカルストレージファイル構造において、コンテンツごとにそれぞれのプレイリストファイルを含むことを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記データベースファイルは、インデックスファイルであることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 14】

前記データベースファイルは、オブジェクトファイルであることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 15】

ローカルストレージのデータファイル管理装置であって、

記録媒体からデータを読み取るピックアップと、

前記記録媒体のデータに関連付けられた少なくとも一つのファイルをダウンロードして保存するローカルストレージと、

前記ローカルストレージ内に保存されたファイルを用いてバインディングユニットを形成し、前記バインディングユニット内の一又は複数の特定ファイルを削除するとき、ディスク単位、タイトル単位またはコンテンツ単位の何れか一方式でファイル削除を行うことを制御する制御部と

を備えたことを特徴とする装置。

【請求項 16】

前記制御部は、BDJ アプリケーションを有し、該 BDJ アプリケーションを用いて前記ローカルストレージ内にファイルをダウンロードして保存することを特徴とする請求項

15に記載の装置。

【請求項17】

前記制御部は、レジデントアプリケーション(resident application)を有し、該レジデントアプリケーションを用いて前記バインディングユニット内の一又は複数の特定ファイルを削除することを特徴とする請求項15に記載の装置。

【請求項18】

ローカルストレージのデータファイル管理方法であつて、
コンテンツプロバイダから少なくとも一つのデータファイルをダウンロードするステップと、

前記データファイルを前記ローカルストレージに記憶するステップと、

前記データファイルを用いてバインディングユニットを形成するステップと、

前記バインディングユニットに含まれる前記データファイルを削除するステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項19】

前記データファイルを削除するステップは、タイトルに関連付けられる全てのファイル
を削除するステップをさらに含むことを特徴とする請求項18に記載の方法。

【請求項20】

前記データファイルは、ストリームファイルであることを特徴とする請求項18に記載
の方法。

【請求項21】

前記バインディングユニットは、前記タイトルに関連付けられる情報、すなわち、タイ
トル関連情報を含むことを特徴とする請求項18に記載の方法。

【請求項22】

前記データファイルを削除した後に、前記バインディングユニットに含まれるデータベ
ースファイルを変更するステップをさらに含むことを特徴とする請求項18に記載の方法
。

【請求項23】

前記データベースファイルは、インデックスファイルであることを特徴とする請求項2
2に記載の方法。

【請求項24】

前記データベースファイルは、オブジェクトファイルであることを特徴とする請求項2
2に記載の方法。

【請求項25】

前記データベースファイルは、各ディスクのタイトル単位で前記ローカルストレージに
保存されることを特徴とする請求項18に記載の方法。

【請求項26】

前記タイトル関連情報は、バインディングユニットマニフェストファイルに含まれて、
ダウンロードされることを特徴とする請求項21に記載の方法。